

# 学び舎通信 月号

町内小中学校の情報を毎月お届けします



## 平和な世の中を願って



12月2日に、本校の卒業生でもある市場貞子さんをお招きして「戦争当時の体験を聞く会」を行いました。市場さんは、太平洋戦争時の本校の様子や学校生活、家庭生活について、写真や服装を見せながら話されました。子どもたちは、敵の攻撃を逃れるための「防空訓練」や、畑を耕したり弟や妹の面倒をみたりする「勤労奉仕」に、うなずいたり驚いたりしていました。最後に「戦争のない平和な世の中になりましょう。」というメッセージに、平和の尊さへの思いを深めました。

## bリーグスクールキャラバン

bリーグ（日本プロバスケットボールリーグ）では、全国の小中学校を訪れ、バスケットボールの交流活動を行っています。今年度の訪問は、なんと県内で南小だけ！地元宮城のチームである仙台89ERSから坂井選手と柳川選手がやってきて、5・6年児童にバスケットボールの楽しさを教えてくれました。プロの本物の技術や精神に触れ、児童にとって将来を考えるよい機会となりました。



## 五つのあたりまえ



一 あいさつをする  
二 くつをそろえる  
三 話を聞く  
四 掃除をしっかりとする  
五 命を大切に  
金ヶ瀬小学校では、「五つのあたりまえ」をしっかりと行える児童になるように4月から取り組んでいます。そして校長より五つの中で頑張った学級に「がんばり賞」が贈られます。  
12月1日の朝会では1年生から6年生全ての学級に「がんばり賞」が贈られました。  
五つ全てのあたりまえができた訳ではありませんが、子どもたち一人一人が意識してがんばっていることを大変うれしく思っています。

## 生徒による縦割り活動紹介



12月1日、各学年7学級の1年生から3年生までの縦割りグループをつくり、話し合い活動を実施しました。内容は進路決定と受験についてです。3年生から1・2年生に現状説明があり、それに対して質疑応答をする形をとりました。後輩からは「具体的な話を聞けてとても参考になった」という感想が多く寄せられました。今後も続けていきます。

## 「18歳の1票」



12月4日、退職校長会柴田郡支部のご配慮で選挙推進に関する出前授業が行われました。選挙権が20歳から18歳に引き下げられ、来年度夏には高校生が選挙を行う見通しであることから、選挙の意義を学び、模擬投票を行いました。また、「若者の投票率を向上させるためには？」の問いに対して、「ネットやメールなどで投票できるアプリをつくる」など、現代っ子らしい考えも出て、近い将来の主権者としての自覚を高めました。

## 身近な自然再発見

…人間と共生する昆虫たち…



21「映画と虫と虫屋」

昭和のお正月は、映画館が大賑わいでした。映画が娯楽の王様だった時代です。平成でもスクリーンの中を不気味なが飛びまわるアメリカ映画がありました。FBIの新人女性捜査官が活躍する「羊たちの沈黙」です。といつて、今回は映画と虫と虫屋の話です。映画の中で犯人が飼っていたのはメンガタスズメというガです。背中に、U字の口のような模様（面の形）があるので、この名前がつけました。ボスターに使われたのはメンガタスズメの欧州亜種だったそうです。以前にも「モスラ」という日米合作映画がありました。ゴジラと巨大なガが対決する特撮娯楽映画です。「モスラーヤ」と唱えていたガ・ピーナツ

の二人が懐かしいですね。

ほかに「コレクター」という映画では蝶の収集家が主役の映画もありました。蝶を集めるように女性を誘拐して監禁する犯罪者でした。なので、この映画が封切りされた時は、私まで「あなたも変態じゃないの？」とからかわれたものです。たしかにガを自宅で飼うのは普通の感覚ではとんでもないことかも。でも、「タデ喰う虫も好き好き」です。もちろん虫屋全員が変態ではありません。念のため。

町内でもよく見かけるセスジスズメというガの幼虫は、茶色のイモムシです。おまけに背中へヒソヒソくりの模様で、大きな目玉付きです。見たら誰でもドン引きすることでしょう。人間は飽きもせず昆虫や怪獣を主人公にした映画を作り続けていますが、こわいものを見たいという気持ちはおさえられないようです。

次回は、アリさんとPPPの話です。

元金小校長、昆虫教室（町教育委員会主催）講師 鈴木健司さん